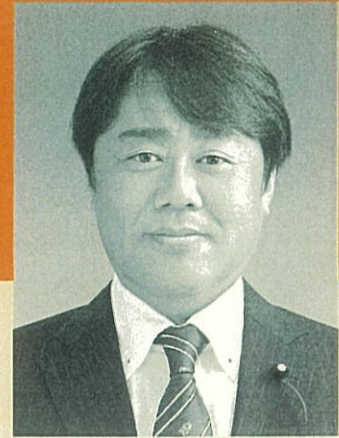


仙台市議会議員(泉区選出)

橋本けいいち

熱血通信

〒981-3213 仙台市泉区南中山2-42-2-101
TEL080-3325-8833 FAX(022)376-5232
Email:hashihashi@nekketsu.net



皆様いかがお過ごしでしょうか

新型コロナウイルスも終息し、日常活動の有り難さを実感しております。より良い素晴らしい年にする為に共に力を合わせてまいりましょう。

身近な市政情報

1 雑がみ(雑誌など)が出しやすくなります

家庭ごみの中には資源物である紙類が2割以上混入しておりました。そのため、雑がみの分割を促進するため、排出ルールの見直しを行います。

雑がみ・雑誌の排出ルールの変更は

(1)変更日 令和5年10月1日(日)から

(2)変更内容

[これまで]・雑がみは紙袋に入れるか、大きい紙に包んでひもで十字に縛る。

[これから]・雑誌・雑がみは紙袋のほかにビニール袋や紙箱に入れて、一緒に出すことができます。

※ビニール袋の色は透明又は半透明でお願いします。

※段ボール箱は使用しないで下さい。

(問合せ)仙台市環境局家庭ごみ減量課 022-214-8227

2 低所得世帯への物価高対策緊急支援給付金の支給を開始します

1. 支給対象者 住民税非課税世帯(生活保護受給世帯を含む)

2. 支給額 1世帯当たり7万円

3. 支給の流れ

(1)令和5年1月1日時点で仙台市の住民基本台帳に登録されていた方。

①非課税世帯等緊急支援給付金を支給した世帯。

②非課税世帯等緊急支援給付金の確認書が未返送だった世帯や、世帯分離により新たに住民登録された世帯など支給実績のない世帯。

(2)令和5年1月2日以降に仙台市の住民基本台帳に登録された市外からの転入者。

以上の世帯に支給のお知らせを送付いたします。

4. 問い合わせ

(1)緊急支援給付金専用ダイヤル(平日8時半から19時)

0120-000-483(フリーダイヤル)

(2)相談窓口(平日8時半から17時)

仙台市青葉区国分町1-6-18東北王子不動産ビル1F

3 宿泊促進キャンペーン「仙台トク旅」を再開します

令和5年12月8日をもって予約受付を終了していましたがキャンペーンを再開します。

1. 実施期間

令和6年2月1日チェックインから

3月20日チェックアウトまで

2. 予約受付開始日時

令和6年2月1日(木)15時～

3. キャンペーン内容

市内の宿泊施設に1人1泊あたり宿泊代金の20%(最大3千円)の割引が受けられます。

4. 利用可能施設(ホテル・旅館など) 109施設

5. 問い合わせ先 050-5526-9551(平日9時～17時半)

橋本けいいちプロフィール

○仙台市議会 総務財政常任委員会 委員

○仙台市 食品衛生協会 顧問

○宮城県トライアスロン協会 顧問

○自由民主党仙台市区支部連合会 副会長

○仙台市議会 防災環境都市調査特別委員会 委員

○仙台市 薬剤師会 顧問

○仙台市 早起き野球協会 顧問

○アイスリンク仙台 応援団長

昭和41年仙台市泉区生まれ/宮城県仙台第三高等学校卒/東北学院大学法学部卒



ホームページ

令和5年 第3回定例会 所属会派代表質疑(要約版)

質疑 副市長の体制について伺う

答弁 市政運営にあたり、両副市長のもと、各局区の事務事業の円滑・進捗など、施策効果がより高くなるよう努めてきましたが、喫緊の政策課題に的確に対応するため、3人目の副市長のあり様について、役割も含め、熟慮を重ねてまいりたい。

質疑 ガス事業民営化について伺う

答弁 将来にわたる安全安心な都市ガス供給はもとより、サービスの向上や地域経済の活性化につなげるため、民営化が必要だということに変わりはありません。課題整理を進め、環境が整い次第、公募を再開できるよう努めたい。

質疑 子育てを応援する環境づくりについて伺う

答弁 仙台において、子育てが楽しいと感じていただくため、支援施策の充実に加え、住まいや仕事、教育の充実など、様々な要素を位置づける必要があります。行政のみならず、支援団体や企業など多様な主体に関わっていただき、又こども財団が連携役を担うなど、地域社会全体で機運の醸成を図ってまいります。

質疑 児童館遊戯室へのエアコン設置について伺う

答弁 熱中症予防の観点から、早急なエアコン設置が必要であると認識しており、今年度は7館の設置に取り組んでいますが、残る63館についても、前倒しで取りかかっており、令和8年度中の全館設置を目指し、整備を進めてまいります。

質疑 選挙の低投票率について伺う

答弁 仙台市議選の投票率が過去最低となるなど、啓発のあり方や投票環境の改善が必要と受け止めており、現在実施している市民意識調査の結果や他都市における商業施設への期日前投票所設置事例などを踏まえ、選挙管理委員会事務局とともに、環境改善に向けた具体策を検討してまいります。

質疑 パートナーシップ制度等、多様性を活かしたまちづくりについて伺う

答弁 あらゆる場面でダイバーシティの理念により市

政運営を進めることが仙台市のまちづくりにとって不可欠であると考えます。あり方について模索してきたパートナーシップ制度については、来年度中の制度導入に向け、男女共同参画推進審議会において、要綱の策定に向けた具体的な議論をスタートします。

質疑 観光再生元年の取組みについて伺う

答弁 仙台市の外国人観光客に向けて、今後実施する外国人向け消費拡大キャンペーンを首都圏でも展開していく他、東京駅での観光情報の提供や滞在期間の長い欧米などの観光客をターゲットにしたVtuberの活用など、多言語による情報発信を強化し、東北へのインバウンドの拡大を図りたいと考えてまいります。

質疑 敬老乗車証制度について伺う

答弁 本制度にかかる事業費は、令和5年度を当初予算25億円余を上回る見込みであります。高齢化の進展に伴い、事業費の増加が見込まれることから、この制度を将来にわたりご利用いただくため、利便性向上策も含めた制度の見直しが必要と考えており、速やかに具体策をとりまとめまいります。

質疑 4病院の再編について伺う

答弁 県立精神医療センターの富谷市移転を含め、県に対して具体的な課題や懸念を繰り返し提示してきましたが、まだ十分な説明等はなされておりません。精神医療センターの富谷市移転の必要性のほか病院誘致案に至る検討経過や、新病院の機能など多くの点が明らかにされておりません。又、県精神保健福祉審議会でも賛同が得られていないことから、県には事を急ぐことなく、回答も含め誠実かつ丁寧な対応を強く求めてまいります。

質疑 音楽ホールの整備について伺う

答弁 新県民会館はポピュラー音楽など、多様な演目に対応できる多目的ホールを志向しているのに対し、仙台市のホールは、幅広い舞台芸術の公演が可能であり、クラシック音楽をはじめとする生の音源に対する音響を重視し、演奏者と聴衆の一体感を感じられるホール

を目指しております。生の音の響きを重視しつつ、幅広い文化芸術活動が展開されるホールとなるよう、検討



令和5年 第4回定例会 所属会派代表質疑(要約版)

質疑 ゼビオアリーナ仙台の負担付き寄附について伺う

多目的アリーナにアイスリンク機能を持たせることでスポーツやコンサートに加え、アイスショーなども間近に見ることができ、練習機会の提供になると考えています。官民連携により市の職員の負担軽減を図りながら整備が進められ、又、交流人口の拡大など大きな波及効果も期待できると考えたものです。同規模の他都市多目的アリーナの運営状況を踏まえ、最大で年間3億5千万円程度を見込んでいます。

質疑 物価高騰対策緊急支援給付金の給付に向けた取り組みについて伺う

実施にあたり、これまで使用してきた印刷物の様式や給付金管理システム、事務フローなどを活かし、見直しや改修を最小限にするなど、準備作業の効率化を進めています。一方、10万件以上の印刷物の作成や事務センター・コールセンターの開設準備などに3週間から1ヵ月程度の期間が必要なことや、書類発送後、振込口座の変更などの受付期間が必要なことから、支給開始は2月下旬を予定しております。

質疑 JSMC半導体工場進出に対する今後の対応について伺う

JSMC進出に伴い、半導体関連企業の集積や域内取引の増加に加え、従業員等の移住に伴う税収や個人消費の増加など、幅広い経済波及効果が期待されるところです。今後、宮城県とも連携し、関連企業の誘致や住宅、教育環境に関する情報提供を行うなど、仙台市への経

を進めてまいります。

質疑 不適切な事務処理について伺う

制度改正に伴う事務の複雑化も背景に、制度を所管する本庁部門と事務を担う区役所部門が共通理解の下で事務処理がなされていないなど、組織間の連携や確認体制における課題が顕在化しており、この是正が急務であると認識しています。現状と課題の検証を速やかに行い、業務の集約化を図り、組織人員体制が構築できるよう進めてまいります。

済波及効果が最大限生まれるよう取り組んでまいります。又、半導体分野で優れた実績のある東北大学を強みといたしまして、これまでも関連企業の誘致に取り組み、研究開発拠点等の立地に繋げてまいりました。ナノテラスの本格稼働や東北大学の国際卓越研究大学の候補選定といった追い風を企業集積に着実につなげるため、投資先に相応しい生活環境を整えてまいります。

質疑 第一生命ビルの建替えについて

本庁舎や定禅寺通り・勾当台公園の再整備検討に併せ、これまで第一生命との間で5年以上にわたり協議を重ねてきました。今回締結した連携協議に基づき、ビルの建替えと公園・市民広場再整備が一体となり、都市機能更新につなげてまいりたいと思います。新しいビルはまちに開かれた低層部に加え、指定を受けた「脱炭素先行地域」につながる取組みを予定しています。又、公園トイレのビルへの取込みや市民利用施設の付け替えによるつなぎ横丁の拡幅も検討しており、新本庁舎低層部をはじめ、周辺空間との一体的利活用と連携してまいります。

質疑 中心部震災メモリアル拠点について伺う

災害文化創造の機運醸成の為に、拠点整備に先行するソフト事業の実施や運営体制の検討は重要なものであり、災害から未来を考えるワークショップや防災未

.....
質問内容と答弁の詳細については、仙台市議会のホームページからご覧いただけます。

仙台市議会ホームページアドレス
<http://www.gikai.city.sendai.jp>

来フォーラムなどにより構築してきたネットワークの強化、災害関連資料を共有するアーカイブの構築などコンテンツの充実に努めてまいります。

【質疑】次期DX推進計画について伺う

次期計画では「ひと」を中心に据えた「Full Digitalの市役所」の実現をビジョンとして掲げ、事務処理における課題なども踏まえ、業務の自動化・集約化に力を入れてまいります。今後、令和8年度までを集中改革期間として業務の正確性・効率性の向上を急いでまいりたいと考えます。

【質疑】敬老乗車証の見直しについて伺う

現行制度の枠組みを基本としつつ、今後10年間の一般財源の負担額も見据え、制度を安定的に運用できるよう利用者負担割合を原則25%とする方向で取りまとめたものです。見直しの時期については一般財源が令和7年度に過去最高額を上回り、高齢者施策全般に係る一般財源についても10年間で約70億円増加するこ

とが見込まれる状況を勘案いたしまして、令和6年10月を目指すことといたしましたものです。

【質疑】4病院の再編について伺う

10月に宮城県に対し、仙台市の見解を提出いたしました以降、継続的に事務的な意見交換を行っておりますが、「見解」に対する具体的な回答は示されていない状況です。宮城県においても、精神医療センターの富谷市への移転の必要性はもとより、方針変更に至った検討経過や根拠を明らかにするとともに、当事者、精神医療関係者などの意見を尊重し、オープンな場で必要な時間をかけて慎重な検討を行うべきと考えております。名取市への精神医療センターサテライト設置について、県保健福祉部より仙台市立病院との連携を検討できないかと話を受けましたが、サテライトの詳細が不明である現段階において、検討は困難である旨回答したところでです。

活動レポート



2023年8月
仙台市役所新本庁舎建設に伴う「本庁舎先行解体ふれあいセレモニー」が開催されました。これまでの58年間の市民のシンボルとしての役割に多くの感謝の声が寄せられました。



2023年9月
泉区加茂地区の交差点、歩道、通学路の総点検を、町内会、小中学校関係者の皆さんとともに行いました。早急に課題への対応を進めていきます。



2023年10月
地元南中山地区における防災訓練を行い、実践さながらの協働作業によって、あらゆる事態への対応を進める必要性を再認識した一日となりました。



2023年10月
全国高等学校野球選手権大会において準優勝を果たした「仙台育英学園高野球部」の活躍をたたえ、仙台市議会議長特別表彰を送りました。



2023年11月
「ART TO YOU 東北障がい者芸術全国公募展」に出席しました。障がい者と健常者の相互理解を深める為のイベントに対して、これからの支援と協力を行ってまいります。



2023年11月
高齢者の健康づくり、生きがいづくりを進める「ゲートボール大会・ペタンク大会」に参加を致しました。多くの方々の笑顔の為に一緒に支援活動を進めてまいります。生涯現役を目指しましょう。



2023年11月
日本と台湾の相互協力を強力に進める「日台交流サミット イン 仙台」を開催し、各分野における交流・連携を確認するとともに、平和と安定に貢献することを改めて誓いあいました。



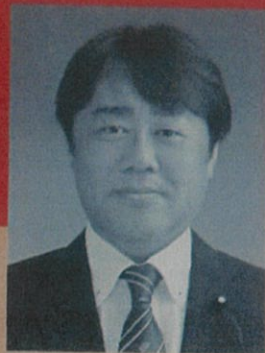
2023年12月
「仙台フィルハーモニー管弦楽団創立50周年」を迎え、感謝の集いが行われました。多くの困難を乗り越え市民とともに歩んだ歴史を見つめて、これからの市民協働で進めていきたいと思っております。

皆様のご意見ご要望等どしどしお聞かせ下さい。お待ちしております。
TEL080-3325-8833 FAX(022)376-5232 Eメール : hashihashi@nekketsu.net

仙台市議会議長(泉区選出)

橋本けいいち

熱血通信

〒981-3213 仙台市泉区南中山2-42-2-101
TEL080-3325-8833 FAX(022)376-5232
Email:hashihashi@nekketsu.net

皆様いかがお過ごしでしょうか

新型コロナウイルスも終息し、日常活動の有り難さを実感しております。より良い素晴ら
わせてまいりましょう。

身近な市政情

1 雑がみ(雑誌など)が出しやすくなります

家庭ごみの中には資源物である紙類が2割以上混入して
おりました。そのため、雑がみの分割を促進するため、排出
ルールの見直しを行います。

雑がみ・雑誌の排出ルールの変更は

(1)変更日 令和5年10月1日(日)から

(2)変更内容

〔これまで〕・雑がみは紙袋に入れるか、大きい紙に包んで
ひもで十字に縛る。〔これから〕・雑誌・雑がみは紙袋のほかにビニール袋や
紙箱に入れて、一緒に出すことができます。

※ビニール袋の色は透明又は半透明をお願いします。

※段ボール箱は使用しないで下さい。

(問合せ)仙台市環境局家庭ごみ減量課 022-214-8227

2 低所得世帯への物価高対策緊急支援給付金の支給を開始します

1. 支給対象者 住民税非課税世帯(生活保護受給世帯を含む)

2. 支給額 1世帯当たり7万円

3. 支給の流れ

(1)令和5年1月1日時点で仙台市の住民基本台帳に登録されていた方。

①非課税世帯等緊急支援給付金を支給した世帯。

緊急支援給付金の確認書が未返送だ
た世帯など支給実績のない世帯。

(2)令和5年1月2日以降に仙台市の住民基本台帳に登録された市外からの転入者。

以上の世帯に支給のお知らせを送付いたします。

4. 問い合わせ

(1)緊急支援給付金専用ダイヤル(平日8時半から19時)
0120-000-483(フリーダイヤル)

(2)相談窓口(平日8時半から17時)

仙台市青葉区国分町1-6-18東北王子不動産ビル1F

3 宿泊促進キャンペーン「仙台トク旅」を再開します

令和5年12月8日をもって予約受付を終了してしま
したがキャンペーンを再開します。

1. 実施期間

令和6年2月1日チェックインから

3月20日チェックアウトまで

2. 予約受付開始日時

令和6年2月1日(木)15時～

3. キャンペーン内容

市内の宿泊施設に1人1泊あたり宿泊代金の20%(最大3千円)の割引が受けられます。

4. 利用可能施設(ホテル・旅館など) 109施設

5. 問い合わせ先 050-5526-9551(平日9時～17時半)

橋本けいいちプロフィール

○仙台市議会 総務財政常任委員会 委員

○仙台市 食品衛生協会 顧問

○宮城県トライアスロン協会 顧問

○自由民主党仙台市市区支部連合会 副会長

○仙台市議会 防災環境都市調査特別委員会 委員

○仙台市 薬剤師会 顧問

○仙台市 早起き野球協会 顧問

○アイスリンク仙台 応援団長

昭和41年仙台市泉区生まれ/宮城県仙台第三高等学校卒/東北学院大学法学部卒



ホームページ

連絡
使用